学校だより　臨時号

相模原市立二本松小学校
2024.9.11　No.7

にほんまつ

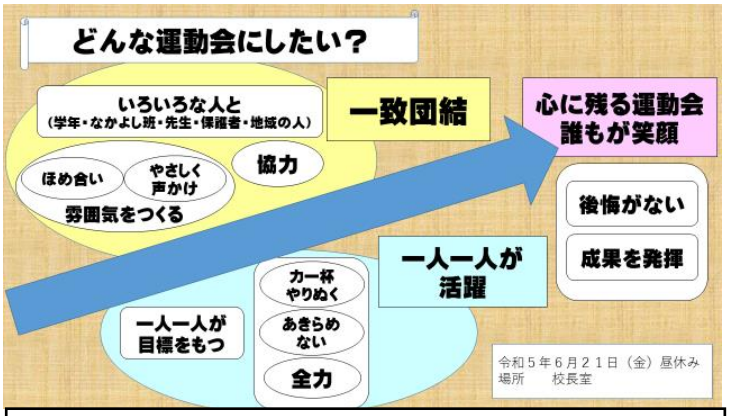
「かしこさ」
「やさしさ」
「たくましさ」

松っ子ブログ

「　絆　～松っ子　心を燃やせ～」

校長　松浦　隆志

６月２１日（金）の昼休み、児童会の役員に集合してもらい「どんな運動会にしたいか」ということについて、考えを聴かせてもらう機会をもちました。一人一人が、真剣に話し合いに臨んでいること、「誰もが笑顔で心に残る運動会にしたい」という熱意にあふれていることにとても驚き、とてもたのもしく感じました。右の図はその時の話し合いの内容をまとめたものです。



児童会メンバーによる「どんな運動会にしたいか」

９月１０日（火）の児童集会では、児童会のメンバーが運動会のテーマに込められた思いを全校児童の前で語りました。児童会のメンバーが語った内容を紹介します。

「　絆　～松っ子心を燃やせ～　」

今年の運動会は、松っ子全員が活躍して笑顔になれるような運動会をめざします。勝つということよりも仲間を大切にしたいと考え、「絆」という言葉を入れました。絆は普段の学校生活にも必要なので、大切にしてほしいという思いもあります。それでも運動会なので、盛り上がりたいという気持ちもあり、「松っ子心を燃やせ」という言葉も入れました。

私は、小学校最後の運動会だから思いっきり楽しみたいというのが一番ですが、ただ一人で楽しむのではなく、松っ子全員で全力でやりきり、楽しみたいです。そのために仲間と協力することや応援することを大切にしていきたいです。運動会が終わった後にみんな同じ気持ちで楽しかったと言い合えるようにがんばります。

6 年

私は松っ子みんなが全校種目や表現など様々な場面で絆を深めて全力を出し切り、楽しかったと思えるような運動会にしたいです。そのために、児童会として、また最高学年としてこの運動会を全力で盛り上げたいと思っています。

6 年

私は、勝っても負けてもみんなが笑顔で「楽しかった」と全力を出して、後悔のない運動会にしたいです。そして「絆　松っ子心を燃やせ」の絆を大切に最後までやりきりたいです。

５年

思い出に残る、みんなが楽しんで、全力であきらめない運動会にしたいです。

５年

私は、全員が悔いなく終われるように、心から達成感を味わえる運動会にしてほしいです。そして観に来てくれている人にも一人ひとりが活躍したなと思わせる運動会にしたいです。

５年

運動会本番だけではなく、準備から片付け、ふりかえりまで、みんなで協力して行うことで、より絆を深め、思い出あふれる運動会にしたいです。そのために、場面を想像しながら計画をたて、しっかり自分やみんなが動けるようにしたいです。

6 年

私は、一人ひとりがテーマでもある「絆」を意識できて、勝っても負けても笑顔で、楽しめるような運動会にしたいです。そのために、しっかりと計画を立て、自分から積極的に行動していきたいです。

6 年

今回の全校種目は、去年と違い大玉送りになったので、前回の運動会よりもみんなで協力し、絆を深め合う運動会にしていきたいです。

6 年

僕はみんなで最後まで、楽しんで悔いなく終われる運動会にしたいです。

５年

どんなにぼろ負けでも、「楽しかった」の一言が一人ひとり言えるような運動会にしたいです。

５年

私は、みんなが悔いなく、目標に向かってがんばる運動会にしたいです。運動会のテーマが「絆」なので、協力して、運動会が終わった後「笑顔」で帰れるような最高の運動会にしてほしいなと思っています。

５年